

NOBU STOWE (須藤伸義)

ピアニスト／心理学者／ジャーナリスト

プロフィール:

群馬県前橋市出身。3歳よりピアノ、6歳より作曲を始める。小・中学校時にビートルズの洗礼を受けた後、高校→大学とプログレッシブ・ロックに熱中し、“PALE GHOSTS”を率い活動。県立前橋高校を卒業後、カリフォルニア州立大学バークレー校に進学の為に渡米。心理学と音楽(作曲法)を同時専攻し卒業後、シカゴ大学大学院心理学科(生物学的心理学専攻)に進学。この頃、キース・ジャレットの「カントリー」を聴きジャズに開眼。博士号(心理学博士)習得後NIH(アメリカ国立衛生研究所)のポスドクとして、バルチモアに転居。現在、メリーランド大学医学部において研究活動中。薬物依存症とドーパミンの関係を研究する傍ら、“TRIO RICOCHET”を結成し、BLUE NOTE NY、ニッティング・ファクトリー、スミソニアン博物館他の東海岸の有名ステージに出演。ピアノ・トリオでの活動と平行し、キース・ジャレットの即興方法“トータル・インプロビゼーション”と“フリー・インプロビゼーション”の融合を表題に色々のユニットを主宰。2006年12月のデビュー作『ブルックリン・モーメンツ』(独KONNEX)以後、現在までに『ニューヨーク・モーメンツ』(KONNEX)、『ザ・ソウル・イン・ザ・ミスト』(米・ICTUS)、『オマージュ・アン・クラウス・キンスキー』(伊SOUL NOTE)、『アン・ディー・ムジーク』(SOUL NOTE)を順次発表。最新作は2010年5月発表の『コンフュージョン・ブルー』(SOUL NOTE)。共演者として、ペリー・ロビンソン、バダル・ロイ、アンドレア・チェンタッツォ他。ALL ABOUT JAZZ (アメリカ)、JAZZ REVIEW.COM (アメリカ)、CODA (カナダ)、CUADERNOS DE JAZZ (スペイン)、TOMA JAZZ (スペイン)、JAZZ.PT (ポルトガル)、JAZZ COL(U)RS (イタリア)、IMPRO JAZZ (フランス)、CITIZEN JAZZ (フランス)、JAZZ & TZAZ (ギリシャ) 他、各誌で特集/インタビューされ国際的な評価を獲得中。ジャーナリストとしては、2007年8月よりウェブ・マガジンJAZZ TOKYO (www.jazztokyo.com)に寄稿。キース・ジャレット、ミシェル・ルグラン、ゲイリー・ピーコック、ポール・ブレイ、ビル・フリーゼル、チコ・ハミルトン等とのインタビューで活躍中。2010年に刊行された『ECMレコード・カタログ:1970-2010』の共著者。

ディスコグラフィ:

1. **BROOKLYN MOMENTS** (Konnex, Nov 2006) w. Blaise Siwula, Ray Sage
2. **NEW YORK MOMENTS** (Konnex, Jan 2007) w. Blaise Siwula, Dom Minasi, Ray Sage
3. **THE SOUL IN THE MIST** (Ictus, July 2007) w. Andrea Centazzo, Perry Robinson
4. **HOMMAGE AN KLAUS KINSKI** (Soul Note, Nov 2007) w. Lee Pembleton, Perry Robinson, Blaise Siwula, John McLellan, Ross Bonadonna
5. **AN DIE MUSIK** (Soul Note, June 2008) w. Alan Munshower, Badal Roy
6. **CONFUSION BLEUE** (Soul Note, May 2010) w. Lee Pembleton, Ross Bonadonna, Tyler Goodwin, Ray Sage

コンタクト:

Nobu Stowe
5 Paula Pl., Apt. 2C
Baltimore, MD 21237 USA

Tel: 1-410-780-3565 (USA)
Email: nsuto@mail.nih.gov
Web: www.myspace.com/nobustowe

Coco Bucci
P.O. Box 114
Lansing, IL 60438 USA

Tel: 708-474-3741 (USA)
Email: coco@cocoprojazz.com
Web: www.cocoprojazz.com